

概要

医療を担当する場である病院、診療所などの医療施設には、医療を担当する者として、医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師等があり、このうち医師から歯科技工士までについては、それぞれ分布と就業の実態を把握するため、氏名、従事先等を2年ごと(昭和56年までは毎年)に届け出ることとされています。

医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師の数の年次推移は(表1)のとおりです。

1 医師

平成18年末現在でわが国の医籍に登録され、本県内に従事先(無職の者は住所地)を有する医師は、3,339人となっており、16年末に比べ45人減少しました。なお、人口10万対医師数は、232.8(全国217.5)で、全国平均を上回っています。

業務の種類別にみると、医療施設の従事者(診療従事医師)3,275人、臨床以外の教育・研究・保健行政等の従事者67人、老人保健施設勤務46人、無職・その他11人となっています。

診療従事医師を診療科目別(複数の科目を担当している場合は、重複計上)にみると、内科1,167人、外科432人、消化器科412人、整形外科322人、小児科279人などとなっています。

2 歯科医師

平成18年末現在わが国の歯科医籍に登録され、本県内に従事先(無職の者は住所地)を有する歯科医師は、899人となっており、16年末に比べ31人増加しました。なお、人口10万対歯科医師数は、61.6(全国76.1)となっています。

業務の種類別にみると、医療施設の従事者(診療従事歯科医師)879人、教育・研究・保健行政等の従事者3人、無職・その他17人(うち1人不詳)となっています。

3 薬剤師

平成18年末現在わが国の薬剤師名簿に登録され、本県内に従事先(無職の者は住所地)を有する薬剤師は、2,484人となっており、16年末に比べ102人増加しました。なお、人口10万対薬剤師は170.1(全国197.6)となっています。

業務の種類別にみると、薬局・医療施設の従事者1,922人、医薬品の製造・販売、大学勤務、保健行政等の従事者414人、無職・その他148人となっています。

4 就業保健師・助産師・看護師、准看護師

平成18年末現在で、本県内に従事先を有する就業保健師は607人で、16年末に比べ9人増加し、人口10万対保健師数は、41.6(全国31.5)となっています。

就業場所別にみると、市町349人、保健所149人、その他109人となっています。

次に、就業助産師は262人で、16年末に比べ2人増加し、人口10万対助産師数は、17.9(全国20.2)となっています。

就業場所別にみると、病院・診療所247人、助産所10人、その他5人となっています。

さらに、就業看護師は12,201人、就業准看護師は6,748人で、16年末に比べ前者は719人増加、後者は184人減少しました。

人口10万対でみると看護師数は、835.7(全国635.5)、准看護師数は462.2(全国299.1)となっています。

就業場所別にみると、看護師は病院9,352人、診療所1,518人、介護保険施設等637人、看護師学校および養成所170人、その他524人となっています。

一方、准看護師は病院2,668人、診療所2,804人、介護保険施設等1,021人、その他255人となっています。

5 就業歯科衛生士・歯科技工士

平成18年末現在で、就業歯科衛生士は1123人、就業歯科技工士は529人で、16年末に比べ前者は117人増加、後者は5人減少しました。

6 就業あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師

平成18年末現在で、あん摩マッサージ指圧師は955人、はり師は604人、きゅう師は586人、柔道整復師は154人となっています。